第3章 Windows 2000 編

■この章でおこなうこと

Windows2000 を搭載したパソコンを使って、無線 LAN ネットワークに接続するための設定をおこないます。

Windows2000　作業の流れ

パソコンから無線 LAN のネットワークに接続する手順は、以下の通りです。

無線LANカードを使えるようにします（66 ページ～）

Step 1
パソコンのドライブ構成とPCカードドライバが正常に動作しているかを確認します。

Step 2
無線LANを使うパソコンに無線LANカードを取り付けます。

ネットワークに接続するための準備をします（80 ページ～）

Step 5
無線LANを使うパソコンからネットワークに接続するための設定をします。

ネットワークへ接続します（84 ページ～）

Step 7
無線LAN上の他のパソコンと通信するための設定をします。

Step 3
パソコンに、無線LANカードのドライバをインストールします。

Step 4
無線LANカードが正常に動作しているか確認します。

Step 6
無線LAN上の他のパソコンと通信をするためにクライアントマネージャをインストールします。

Step 8
ネットワーク上の他のパソコンと通信をします。

AirStationを使用して通信する場合は、AirStationのマニュアルを参照

3.1 無線 LAN カードを使えるようにします

パソコンで無線 LAN のネットワークに接続するために、無線 LAN カードを取り付けます。

Step 1 無線 LAN カードを取り付ける前に

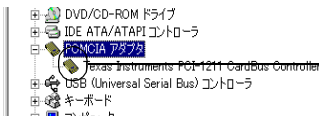
ドライブ構成の確認

無線 LAN カードを取り付けるパソコンのドライブ構成を、次の手順で確認してください。

1 パソコンの電源スイッチを ON にして、パソコンを起動します。アドミニストレータ権限を持ったログイン名（administrator 等）でログインします。

2 デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

3

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、次ページ右上の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	ドライブ名（例）
3.5 インチフロッピーディスク		(A:)
ハードディスク（ローカルディスク）		(C:)
CD-ROM		(D:)

PC カードドライバの確認

無線 LAN カードを取り付けるパソコンの PC カードドライバが正常に動作していることを、次の手順で確認してください。

1 **デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンにマウスのカーソルを合わせ、右ボタンをクリックします。**
［プロパティ］をクリックします。

2 **［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。**

3 **［PCMCIA アダプタ］の「＋」をクリックします。**

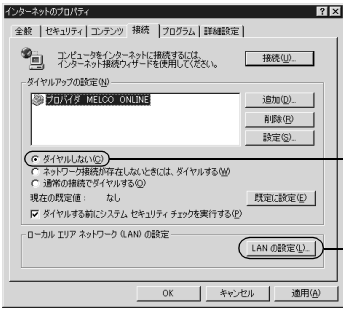
4

［PCMCIA アダプタ］の中に表示されるアイコンに×がついていないことを確認します。

メモ **表示される PCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。**

！や×がついていなければ、PC カードドライバは正常に動作しています。

3 Windows 2000編

⚠注意 PC カードドライバが「O2Micro CardBus コントローラ」、「Cirrus Logic CardBus コントローラ」および「Toshiba CardBus Controller (ToPIC)」の場合は、動作保証致しません。

⚠注意 ［PCMCIA アダプタ］の下に表示されるアイコンに！や×がついている場合は、パソコンのマニュアルを参照して、PC カードドライバを有効にしてください。

ブラウザの設定確認（AirStation を使用する場合のみ）

AirStation をお使いの場合は、ブラウザの設定で、ダイヤルアップの設定とプロキシの設定を無効にしてください。
Internet Explorer5.0 以降の場合を例に説明します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［インターネットオプション］アイコンをダブルクリックします。

3 ［接続］タブをクリックします。

4

5　どの項目がチェックされているかを確認します。

控えのために、下の□を同じようにチェックしてください。
□ **設定を自動的に検出する**
□ **自動設定のスクリプトを使用する**
□ **プロキシサーバを使用する**
□ **ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない**

6　チェックされている項目をメモしたら、すべてのチェックをはずします。

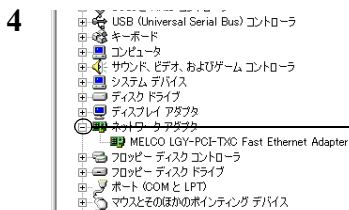
ネットワークアダプタの確認

ネットワーク機能の現在の設定を確認します。

1　［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2　［システム］アイコンをダブルクリックします。

3　［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

4

1 クリック

［ネットワークアダプタ］左の［+］マークをクリックします。クリックすると左の図のようになります。

⇒ 次ページへ続く

5　LAN ボードや LAN カードの名前がある場合は使えないようにします。
ない場合は手順 6 に進みます。

6　[デバイスマネージャ] − [ネットワークアダプタ] の中に「AOL」で始まる名前がある場合は、手順 5 と同じやり方で使えないようにします。

7　[OK] をクリックして、[デバイスマネージャ] を閉じます。

⚠注意　手順 5、6 でドライバを無効にした場合は、パソコンを再起動してください。

Step 2 無線 LAN カードを取り付ける

無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができます。

⚠注意 **パワーマネージメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネージメント機能の設定を OFF にしてください。パワーマネージメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できないことがあります。**
パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

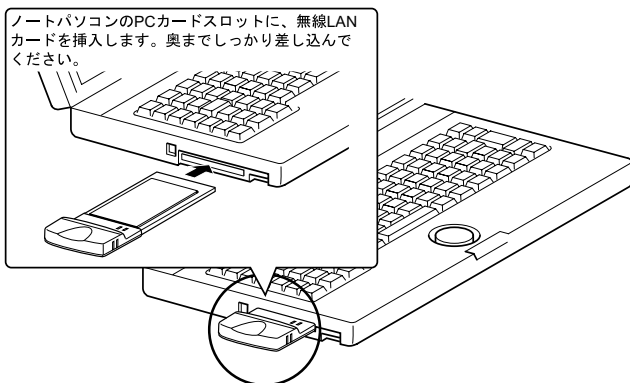
⚠注意 **取り付け時の注意**

- **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。**
- **各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。**
- **無線 LAN カードおよび付属のコネクタ部分には手を触れないでください。**
- **無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。**
  無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。
- **無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができる「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows 上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「無線 LAN カードを取り外すときは」（P25 ）を参照してください。**

⚠注意　取り外し時の注意

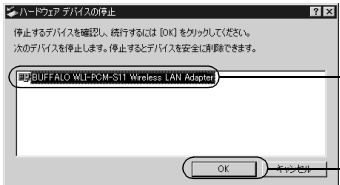
- **無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができる「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows 上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「無線 LAN カードを取り外すときは」（P73 ）を参照してください。**

ノートパソコンへの取り付け

無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

メモ　無線 LAN カードを取り外すときは

Windows2000 の動作中に無線 LAN カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。

・クライアントマネージャが起動している場合、無線 LAN カードの取り外しはできません。無線 LAN カードを取り外す場合は、クライアントマネージャを終了してからおこなってください。

1　タスクトレイにある「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンを、ダブルクリックします。

2

3

⇒ 次ページへ続く

4 「'BUFFALO WLI-PCM-S11 Wireless LAN Adapter' は安全に取り外すことができます。」のメッセージが表示されます。

5 無線 LAN カードを取り外します。

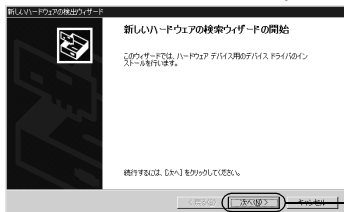
Step 3 無線 LAN カードのドライバをインストールする

⚠注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認 （P66）をおこなってください。
また、パソコンの PC カードドライバが正しく動作していることを確認してください。（P67）

メモ パソコンの電源が OFF になっている場合は電源を ON にして、アドミニストレータ権限を持ったログイン名（Administrator 等）でログインします。

1 無線 LAN カードが認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。

2

1 選択

無線 LAN カードが「BUFFALO　WLI-PCM-S11」として認識されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。

3

新しいハードウェアの検出ウィザード
ドライバ ファイルの特定
ドライバ ファイルをどこで検索しますか?
次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検索:
BUFFALO WLI-PCM-S11
このコンピュータ上のドライバ データベースおよび指定の検索場所から適切なドライバを検索します。
検索を開始するには、[次へ] をクリックしてください。フロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索している場合は、フロッピー ディスクまたは CD を挿入してから [次へ] をクリックしてください。
検索場所のオプション:
フロッピー ディスク ドライブ(D)
CD-ROM ドライブ(C)
場所を指定(S)
Microsoft Windows Update(M)
< 戻る(B)
次へ(N) >
キャンセル

1 選択

「検索場所のオプション」を以下のように選択します。

フロッピーディスクドライブ：
チェックしません
CD-ROM ドライブ：
チェックしません
場所を指定：
チェックします

2 クリック

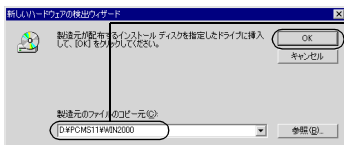
［次へ］をクリックします。

4　「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

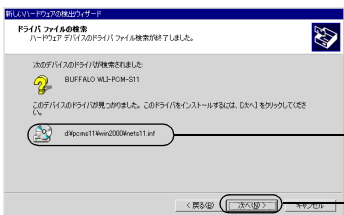
⚠注意　**AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.31 以降のものを使用してください。**

⇒ 次ページへ続く

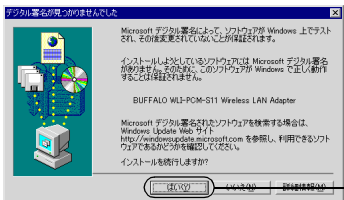
⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、[キャンセル]をクリックした後、[中止] をクリックしてください。画面が閉じます。

5

1 入力
「製造元のファイルのコピー元」に、)「D:¥PCMS11¥WIN2000」と入力します。

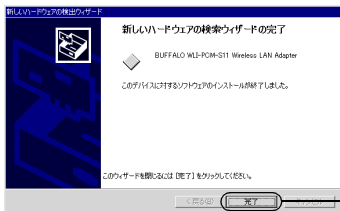
2 クリック
[OK] をクリックします。

6

1 確認
「d:¥pcms11¥win2000¥nets11.inf」と表示されていることを確認します。

2 クリック
[次へ] をクリックします。

7

1 クリック
「BUFFALO WLI-PCM-S11 Wireless LAN Adapter」と表示されたら、[はい] をクリックします。

「Windowsで正しく動作することは保証されません。」と表示されますが、動作確認は弊社でおこなっております。
そのまま、[はい]をクリックして、インストールを続行してください。

8

[完了]をクリックします。

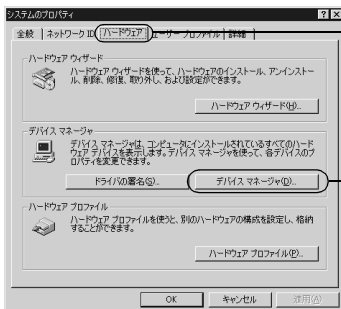
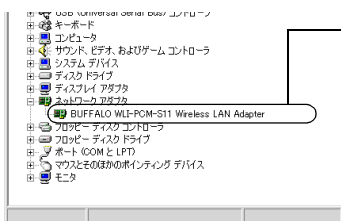
これで、無線LANカードのドライバのインストールは完了です。
続いて、次のステップへ進み、無線LANカードが正常に動作していることを確認します。

Step 4 無線LANカードが正常に動作しているか確認する

無線LANカードのドライバのインストールが完了したら、以下の手順に従って、無線LANカードが正常にインストールされていることを確認します。

1 **[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]を選択します。**

2 **[システム]アイコンをダブルクリックします。**

⇒ 次ページへ続く

「BUFFALO WLI-PCM-S11 Wireless LAN Adapter」と表示されていて、×や！がついていなければ、無線 LAN カードは正常に動作しています。×や！がついているときは、以下を参照してドライバを削除した後、再度インストールをおこなってください。

メモ **無線 LAN カードのドライバを削除する場合は、以下の手順に従ってください。**

1 **[スタート] − [設定] − [コントロールパネル] を選択します。**
2 **[システム] アイコンをダブルクリックします。**
3 **[ハードウェア] タブをクリックします。**
4 **[デバイスマネージャ] をクリックします。**
5 **[ネットワークアダプタ] アイコンをダブルクリックします。**
6 **「BUFFALO WLI-PCM-S11 Wireless LAN Adapter」を右クリックして、[削除] を選択します。**

7 **「デバイス削除の確認」が表示されたら、**[OK] **をクリックします。次に、**¥WINNT¥INF **フォルダにコピーされた** INF **ファイルと** PNF **ファイルを削除します。**

8 **[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [エクスプローラ] を選択して、エクスプローラを起動します。**

9 **[ツール] - [フォルダオプション] を選択します。**

10 **[表示] タブをクリックします。**

11 **[すべてのファイルとフォルダを表示する] を選択して、**[OK] **をクリックします。**

12 Windows2000 **がインストールされたドライブの中の、**WINNT¥INF **フォルダの中にある** OEM?.INF **ファイル（**OEM0.INF、OEM1.INF **など「**?**」には数字が入ります）をダブルクリックして開き、「**WLI-PCM-S11**」という文字が入っているファイルを探します。**

13 **「**WLI-PCM-S11**」という文字が** OEM?.INF **ファイルに入っていたら、このファイルと** OEM?.PNF**（「**?**」は同じ数字）が無線** LAN **カードのドライバです。**OEM?.INF **ファイルと** OEM?.PNF **ファイルを削除してください。**

3.2 ネットワークに接続するための準備をします

Step 5 ネットワークの設定をする

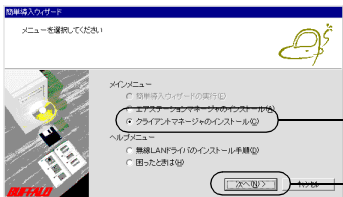
無線 LAN カードが正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための設定をおこないます。設定方法は、Windows2000 に添付されているマニュアルまたはヘルプを参照してください。

AirStation を使用して通信をおこなう場合は、AirStation に添付されているマニュアルを参照してください。ただし、「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」はバージョン 1.31 以降のものを使用してください。

Step 6 クライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコン同士で通信したり、AirStation を使用して無線 LAN 上のパソコンと通信するためのツールです。すべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 **AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 1.31 以降のものを使用してください。**

⚠注意 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。**

2 **デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。**

3 **CD-ROM のアイコン（ ）をダブルクリックします。**

4

1 選択

「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。

5

他のアプリケーションの終了

他に起動しているアプリケーションがありましたら、「ALT+TAB」キーで切り替えて終了することをおすすめします。

OK

1 クリック

（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

1 クリック

［次へ］をクリックします。

7

インストールの準備

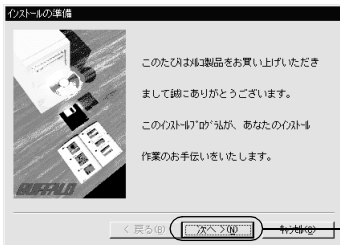
インストール先：

C:¥Program Files¥CLIENTMG

ドライブ： [-c-]

ドライブ c の空き容量：
117440512 Bytes

インストールに必要な容量：
425984 Bytes

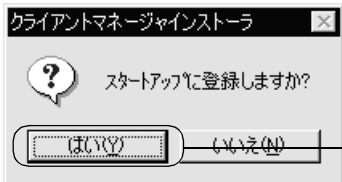
< 戻る(B)　次へ >(N)　キャンセル(C)

1 確認

インストール先を確認します。

2 クリック

（変更しない場合は）
［次へ］をクリックします。

（変更する場合は）
インストール先とそのドライブ名を入力してから、［次へ］をクリックします。

8

1 確認

インストール先を再度確認します。

2 クリック

［開始］をクリックします。
インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

9

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、[いいえ] をクリックしてください。

10

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

メモ **クライアントマネージャをアンインストールするときは、[スタート] ー [プログラム] ー [MELCO AIRCONNECT] ー [クライアントマネージャアンインストール] を選択します。以降は画面の指示に従ってください。**

3.3 ネットワークへ接続します

パソコンの設定が完了したら、ネットワークへの接続をおこないます。ネットワークへの接続方法は、以下の２通りがあります。

- AirStation を使用して通信する
- 無線 LAN パソコン同士で通信する

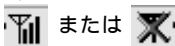
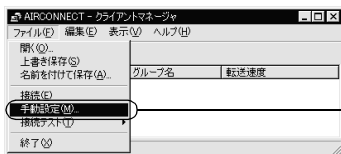
Step 7 -a AirStation を使用して通信する

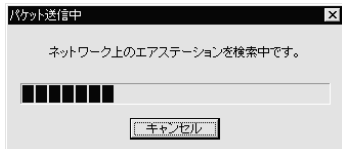
AirStation を使用して通信する場合は、ESS-ID をクライアントマネージャで設定します。

1 ［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャ］を選択します。

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

2

3

AirStation の ESS-ID の出荷時設定は、AirStation の MAC アドレスの下 6 桁 + “ GROUP ”（大文字）です。

4

WEP による暗号化の設定を行っているときは、「暗号化キー」にパスワードを入力してください。出荷時設定のままお使いの場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

5

AirStationの検索が始まります。

⇒ 次ページへ続く

6 **このように表示されたら、AirStationへの接続は完了です。**

メモ **AirStation への接続が完了すると、AirStation の表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク（Ÿ）が表示されます。AirStation が黒で表示されないときは、AirStation の ESS-ID と WEP 設定を確認して、再度手順 2 からおこなってください。**

メモ **AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。**

Step 7 -b 無線 LAN パソコン同士で通信する

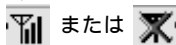
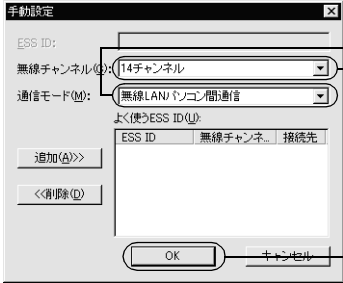
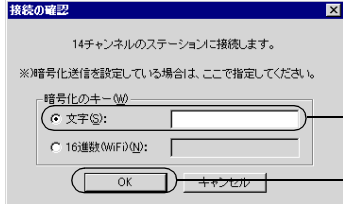
無線 LAN パソコン同士で通信する場合は、無線チャンネルをクライアントマネージャで設定します。

1 **[スタート] − [プログラム] − [MELCO AIRCONNECT] − [クライアントマネージャ] を選択します。**

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

2

[ファイル] − [手動設定] を選択します。

3

「通信モード」欄は、「無線LAN パソコン間通信」に設定します。

「無線チャンネル」欄は、通信をおこないたい他のパソコンと同じに設定します。

[OK] **をクリックします。**

4

WEP**による暗号化の設定をおこなっている場合は「暗号化のキー」にパスワードを入力します。**
出荷時設定の場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

[OK] **をクリックします。**

これで、無線チャンネルの設定は完了です。

Step 8 通信をおこなう

無線チャンネルの設定ができたら、ネットワーク上のパソコンにアクセスすることができます。

ネットワークの設定方法や通信方法については、Windows2000 に添付されているマニュアルやヘルプを参照してください。